



日本共産党 北区議会議員

のの山けん区政レポート

<https://ken-nonoyama.com/> mail@ken-nonoyama.com

No.739 2024.12.18

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

赤羽駅周辺地区まちづくり基本計画

「再開発推進」は時期尚早

第8回赤羽駅周辺地区まちづくり基本計画策定検討会の議事録が公表に。「大きくくり化」のまちづくりを方針化しようとする北区に対し、村山会長は再三にわたり慎重な議論を呼びかけました。(のの山けん)

市街地再開発は 長期にかかる事業



区は「防災対策を急ぐ必要がある」として「大きくくり化」を進めようとしています。村山会長は再開発事業は短期的にはできず、長期にかかる事業であると指摘しています。

【議事録より】(資料) 21 ページのところのところに短期的・重点的という言葉が出てきていますが、これは短期的じゃなくて優先的のほうが適切ではないでしょうか。市街地再開発事業は短期的にはできません。すごい長期にかかります。だから短期か長期かと言われれば長期なんです。今すぐ取り組まないといろんな問題が発生するので優先的・重点的に取り組むと書くのが適切ではないかな。この辺はさっき副会長と直接話していたんですが、優先的のほうがいいだろうというふうに思います。

「大きくくり化」というのは 市街地再開発事業のこと



耳慣れない「大きくくり化」という言葉。村山会長は、その意味を「大街区化、さらに言えば途中まで検討していたシナリオ5ですね」と解説。「大きくくり化」は市街地再開発推進を意図します。

【議事録より】重点区域においては事業区域の大きくくり化を念頭に、この事業っていうのは市街地再開発事業を指していますよね。大きくくり化、つまり大街区化です。さらに言えば、われわれが途中まで検討していたシナリオ5ですね。これを念頭においてやるということがここに書いてあるんですが、私の理解ではそここのところはこの検討会で議論していないと思うんですよね。…事業区域をどうすべきかの議論はしていないはずなので、私自身ほんとにこれ書いてよいのかどうか、座長としてとても悩ましい状況です。

小街区でも、修復型でも 問題は解決し得る



老朽化した一番街や赤羽小学校などは防災対策が急がれます。だからといって再開発が良いということではありません。村山会長は、小街区でも修復型でも「問題は解決し得る」と述べました。

【議事録より】私が問題にしているのは、その次の再開発事業の大街区化に関してです。小街区のままでも問題は解決できるわけです。あるいは修復型のまちづくりでも問題は解決し得るわけで、そのことについて詳しく、本来はこの検討会で議論しようとしていたのですが、それはいろいろ経緯があって来年度に先延ばしになっています。だから、その前の段階のことでとどめておくべきではないですかというのが私の意見。

建設費の高騰で 再開発は見直しの動き



中野区では、中野サンプラザと旧区庁舎跡地に61階の複合施設を建設する再開発計画が建設コスト高騰のため中断に。村山会長は、事業費の検討も含め、慎重な議論が必要だと主張しました。

【議事録より】大規模再開発にしても、今、建設費の高騰等によってなかなか成立がしなくて、私が住んでいる中野区でも再開発事業を見直していますから、そういうことも含めて慎重な議論が必要なのではないかというのが私の中立的な意見です。…大街区化によっていろんなことが問題解決する部分もあります。ただ、そのことについて検討会としてちゃんと議論できていないというのが私の印象です。

非課税・均等割のみ課税世帯3万円・子育て世帯は子ども一人2万円加算 北区エネルギー・食料品等価格高騰支援給付金

12月18日以降、順次申請書類を発送

住民税非課税および均等割のみ課税世帯に3万円、低所得子育て世帯に子ども一人2万円を加算する給付金は、18日から順次申請書類を発送。すぐに返送すれば、年内に給付される見通しとなりました。(のの山けん)

【問い合わせ先】

0120-747-011

北区エネルギー・食料品等価格高騰支援給付金
コールセンター(平日9:00~18:00)



親子で 防災体験

いわぶちまち防災オープンDAY

14日、第2回いわぶちまち防災オープンDAYが開催されました。今回は、岩淵小学校グラウンドを本部として、リニューアルした岩淵かっぱ広場、八雲神社境内、大満寺駐車場を会場に、災害時に役立つさまざまな体験ができるイベントとして企画されました。大好評の防災スタンプラリーで歩き回ったり、熱々の芋煮をすする子どもたちの姿が印象的でした。引き続き、地元のみなさんと一緒に、防災まちづくりに取り組んでいきます。(のの山けん)

北区議員団ニュース 2025年新春号ができました

北区議会第4回定例会での論戦を紹介する日本共産党北区議員団ニュース新春号ができました。新しい年2025年も、住民のみなさんの声を議会に届けるために全力をつくします。お悩みごと、お困りごとがあれば、ためらわずにご相談下さい。(のの山けん)